

## No.2417 室～日名倉山

2014年6月8日(日) 曇り

参加者：堀亀進(L) 宮本 堀亀節子(記)  
他2名

午前8時阿倍野出発、中国自動車道山崎 IC 経由、  
エーガイヤちぐさ(千種町営温泉)10時過ぎ到着。  
そこへ駐車。



他2名の同行者は、堺在住のシュレスタさん夫妻。彼らとは、先月大和葛城山へ一緒に登り、山に興味があり、他の山へも行きたいとのことで、今回車に余裕があり参加してもらった。

自称“晴れ女”モヒニさん、他人も認める“雨男”ラジェスさんの綱引きのような空模様の中歩き始める。室の集落を通り、日名倉神社へ。そこで5、6名の人達が神社の建て替えの相談中。世間話を交わし、天気と登山の無事を願って参拝する。神社からしばらく歩くと、桜の木が数本、皆で野良さくらんぼを口に。ちょっぴり渋くて甘い味を楽しむ。獣用柵を通り舗装の林道歩き、沢沿いの道を進み、奥海越分岐へ。杉の人工林、ブナ林を過ぎ、やや斜面が急になり、一の丸、ニの丸の道標を経て三の丸である日名倉山頂へ。そこには、二等三角点があり、360度の展望がきく。ここから岡山市側に10分程下るとベルビール自然公園がある。

記念撮影後、少し遅い昼食を摂る。下りは途中から元軍人のラジェスさんたちが走り出す。ネパールの軍隊では、体をほぐす効果がある肩を上下させながらのジョギングをトレーニングに取り入れていたとのこと。息切れしながら後を追いかけたが、おかげさまであやういところで雨を逃れ、65歳以上200円也の町営温泉で汗を流す。

往復5時間弱の車中では、異文化交流、ラジェスさんの日本語ギャグ連発を楽しんだ。  
午後8時過ぎ、無事帰阪。

参考タイム：エーガイヤちぐさ→奥海越→ 日名倉山 → エーガイヤ  
10:30 12:30 着 13:30 発 14:30 16:00